

2023年度入学者選抜試験のアドミッションポリシー及び入学者選抜基本方針

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

本学は、「人を育て技術を拓く」を基本理念として掲げ、「豊かな人間性の錬成と優れた工業技術者の育成」を教育目標とし、責任感、誠実さ、協調性などの徳育に重点を置いた人間性教育を基本姿勢としています。この方針に基づき、次のような入学者を求めます。

- 本学の建学の精神・教育目標、教育方針をよく理解し、基礎的学力を有する人。
- 多面的な考え方や基礎的なコミュニケーションができる学修意欲に富む人。
- 多様な人々と協働しながら主体的にものごとに取り組むことができる人。
- それぞれの学科の目指す目標に沿った資質向上、自己の研鑽に努めることができる人。

【工学部】

総合システム工学科のアドミッションポリシー

総合システム工学科（機械・電気情報・土木工学）は、技術社会の中核を担う豊かな人間性を有する自立した技術者の育成を目指しています。この方針に基づき、次のような入学者を求めます。

- 1) 本学の教育方針をよく理解すると共に、総合システム工学の知識・技能・技術に強い関心と興味を持ち、これを修得するために必要な基礎学力を有する人。
- 2) 総合システム工学と自然・社会との関わりを総合的に考えることができ、かつ周りとのコミュニケーションをとりながら学ぶことに意欲を持つ人。
- 3) 社会人基礎力を備える技術者として、他の人との共同環境の中で活躍できるようになるために、主体的な振る舞い、協働姿勢を訓練し、それらの能力を向上させるための努力を続けることができる人。
- 4) 総合システム工学科の教育課程での就学を通じて自己の資質を向上させ、生涯学習できる力や創意工夫の能力を向上させるための努力を続けることができる人。

【デザイン学部】

建築学科のアドミッションポリシー

建築学は工学、技術から芸術、社会、文化に及ぶ幅広い分野にまたがる創造的、総合的学問であり、職域も極めて多岐にわたっています。そのため建築学科では建築技術に関する基礎的専門知識の習得を基本に置きながら、卒業後、多方面で活躍できるよう幅広い教養と豊かな人間性と創造力を身につけた総合力のある人材を育成することを目的としています。この方針に基づき、次のような入学者を求めます。

- 1) 本学の建学の精神・教育目標、教育方針をよく理解し、入学後の修学に必要な基礎学力を有する人。
- 2) 創造的なことが好きで、何かを達成するために体や手を動かすことが苦にならない人で、より確かなデザイン力を身につけたいと意欲があり、また、多くの人と協働して物事に取り組むことのできるコミュニケーション能力を持つ人。
- 3) 生活空間や建築、都市、環境に興味や関心があり、多様な人々と協働しながら主体的に学習する意欲をもち続けることができる人。
- 4) 将来、社会的に影響のある仕事や生活空間を豊かにする仕事がしたいという夢を持ち、それを実現する意欲と情熱を燃やし続けることができる人。

情報デザイン学科のアドミッションポリシー

情報デザイン学科は、豊かな人間性とデザインスキルを兼ね備えたデザイナーあるいは技術者の育成と輩出を通して、社会に広く貢献したいと考えています。この方針に基づき、次のような入学者を求めます。

- 1) 本学の建学の精神・教育目標、教育方針をよく理解するとともに、情報社会の進展の中で、より確かなデザイン力や高度な情報リテラシーを身につけることに意欲があり、これを修得するための基礎学力を有する人。
- 2) デザインやものづくりに関心があり、自己のデザインや技能・技術によって社会へ貢献したいという意欲を持つ人。
- 3) 生活環境や社会を豊かにしたいという夢を持ち、他分野の人たちと協力してそれを実現する強い意思をもち続けることができる人。
- 4) デザインをより深く理解し、生活や社会の中で創造的に活用していくことに向けて努力を続けることができる人。

入学者選抜基本方針

■ 総合型選抜区分

- (1) 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の評価方法として、筆記試験（基礎学力検査）を実施します。
工学部 総合システム工学科及びデザイン学部 建築学科は「数学Ⅰ」の1科目が試験範囲となります。
デザイン学部 情報デザイン学科については、「数学Ⅰ」又は小論文から1科目選択とします。
- (2) 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するため、「調査書」と志願者本人が記載する「自己エントリー」（WEB入力）を積極的に活用し面接を実施します。
- (3) 志望する学科のアドミッション・ポリシーを理解し、入学後のミスマッチを防止する観点から、出願前にエントリーした志願者に対しアドミッション・オフィサーによる事前面談を実施し、本学が指定する「模擬講義動画」を受講後、「自己エントリー」（WEB入力）を提出することとします。

■ 学校推薦型選抜区分

- (1) 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の評価方法として、筆記試験（基礎学力検査）を実施します。
工学部 総合システム工学科及びデザイン学部 建築学科は「数学Ⅰ」の1科目が試験範囲となります。
デザイン学部 情報デザイン学科については、「数学Ⅰ」又は小論文から1科目選択とします。
- (2) 学校長からの推薦書は、学力3要素を評価するために活用します。
- (3) 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するため、「調査書」と志願者本人が記載する「自己エントリー」（WEB入力）を積極的に活用し面接を実施します。
- (4) 志望する学科のアドミッション・ポリシーを理解し、入学後のミスマッチを防止する観点から、本学が指定する「模擬講義」を受講後、「自己エントリー」（WEB入力）を提出することとします。

■ 一般選抜区分

- (1) 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の評価方法として、「本学独自の一般選抜」および「大学入学共通テスト利用一般選抜」を実施します。
- (2) 本学独自の筆記試験（記述式問題含む）又は大学入学共通テスト利用に加え、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するため、「調査書」と志願者本人が記載する「自己エントリー」（WEB入力）を積極的に活用します。
- (3) 一般選抜においては、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をさらに評価するため、「筆記型」、「筆記+面接型」の2つの選抜方法を実施します。

■ 特別選抜区分

社会人・外国人・帰国子女等の多様な学習背景をもつ学生を受け入れるため、学力3要素を多面的・総合的に評価する特別選抜を実施します。